

市議会だより

高崎市議会ホームページ

高崎市議会

検索



NO. **267**

2019.1.31

発行 高崎市議会

編集 広報委員会

高崎市高松町35番地1

TEL 027(321)1281

主な掲載内容

- 第5回定例会の概要…………… 2～3
- 一般質問…………… 4～10
- 市議会の状況…………… 10
- 委員会審査…………… 11
- 議案等審議結果…………… 12

箕郷第五保育園改築工事の請負契約を可決

平成30年第5回定例会は、下記の日程により15日間の会期で開かれました。
 本定例会では、専決処分の承認、請負契約の締結、指定管理者の指定や条例の制定などの議案42件を原案のとおり可決し、人権擁護委員候補者の推薦に同意しました。
 また、意見書案2件を可決しました。
 なお、25人の議員が市政に対し一般質問を行いました。



箕郷第五保育園(完成予想図)

11/29(木)	議案上程、提案説明
11/30(金)、 12/3(月)、4(火)、5(水)	一般質問(*詳しい内容はP4~10)
12/7(金)、10(月)	委員会審査(*詳しい内容はP11)
12/13(木)	付託された議案等の委員長報告~討論~議決 ほか (*審議結果はP12)

本定例会で可決した主な議案

箕郷第五保育園の建て替え

老朽化した箕郷第五保育園を改築するため、工事請負契約を締結する。

■契約金額 3億4236万円

■契約相手方 高橋・西澤高崎市立箕郷第五保育園

改築工事特定建設工事共同企業体

■竣工日 平成31年12月27日

■建物概要 木造 地上2階建

延床面積 1295・97㎡

くらぶちこども天文台設置及び管理に関する条例を制定

天体の観察を通じて天文に対する関心を高めるため、くらぶちこども天文台を設置し、設置及び管理に必要な条例を制定する。

■施行 規則で定める日から



建設が進むくらぶちこども天文台

認定こども園の認定に関する要件を定める条例を制定

幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定に関する要件を定めるため、条例として制定する。

■施行 平成31年4月1日

市政を問う

一般質問

議員が市政全般について、その事務の執行状況や将来の方針等の報告・説明を求めたり質問したりすることをいい、毎定例会で行われます。質問者順で掲載しています。

さらに詳しい内容は会議録で ※2月末から市議会ホームページや図書館でご覧いただけます。



児童虐待防止 知的障がい者の就労
三島久美子
(無所属)

質問 本市で児童虐待の通報を受けた際の初動態勢は。

答弁 家庭や保育所等に2人体制で出向き、子どもの安全確認を目視で行っている。この際、国の48時間以内の対応という原則にかかわらず、県の定める24時間以内での対応としている。

質問 産後うつ予防対策として、産後ケア事業と産婦無料健診を導入する考えは。

答弁 事業の実施には、産科、精神科などの医療機関や子育てに関わる関係機関との調整や環境整備などの課題もある。また、実施形



「おくやみコーナー」の設置を健康長寿のまちづくり
木暮孝夫
(公明党)

質問 死亡後の手続きの負担軽減に向けた死亡手続専用窓口設置の考えは。

答弁 昨年度の死亡届件数は4138件あり、行政手続きとしては、葬祭費支給申請、各受給者証の返還、名義変更など、住所や氏名を何度も記載する必要がある、遺族の負担となっている。

質問 死亡に特化した専用窓口の導入には受付スペースや人員の確保、システム構築の調整が必要のため、事務手続きを再確認し、改善できる部分はないか関係部署も含め検討したい。

質問 本市の健康寿命延伸への取り組みは。また、健康ポイント制度導入の見通

質問 知的障がい者の就労は、民間企業で最もハードルが高い。市が積極的に取り組み、模範を示すべきと考えるが今後の取り組みは。

答弁 知的障害者の就労には、ジョブコーチや職場介助者が必要とするケースも多いと認識している。また、障害の特性に応じた仕事の切り出しや細分化等、研究を進め、職場の受け入れ体制の整備に努めたい。



新町住民体育館
松本賢一
(新風会)

質問 建設から50年以上経過した新町住民体育館の現在地での建て替えにおける問題点と建設予定地は。

答弁 現在の立地場所は敷地面積や駐車場が狭く、アクセス道路の幅も狭いため、災害時の避難場所としての機能も必要であることから新体育館は、弁財天公園に

る。また、健康ポイント制度実施自治体の取り組み状況や事業効果を検証し、より多くの人が健康づくりに取り組める仕組みから研究したいと考えている。



新体育館建設予定地

質問 建設から50年以上経過した新町住民体育館の現在地での建て替えにおける問題点と建設予定地は。

答弁 現在の立地場所は敷地面積や駐車場が狭く、アクセス道路の幅も狭いため、災害時の避難場所としての機能も必要であることから新体育館は、弁財天公園に新体育館は、弁財天公園に隣接する芝生広場の一角に建設予定である。現在、県の所有地であるため、敷地全体を防災拠点として購入予定である。

質問 新体育館の概要と避難所機能が必要な理由は。

答弁 鉄骨鉄筋コンクリート造の3階建て、延べ床面積約2700平方メートルを計画しており、バレーボールコート2面で競技可能なアリーナと浸水時に屋上へ避難できる機能を備えた体育館とする。国の洪水浸水想定区域によると新町地域は浸水深6メートルに達するため、一時避難場所の確保を進めており、新体育館を防災拠点施設として、二千人規模の避難者の受け入れを想定している。



健康ポイント制度

主に自治体が健康づくりのために運動したり、健診を受けたりする住民にポイントを付与し、ポイントに応じてさまざまなサービスを提供する仕組み。



**中心市街地活性化基本計画
井野川の災害対策**
高橋美奈雄
(市民クラブ)

質問 第2期中心市街地活性化基本計画の5年間の成果は。また、高崎駅から離れた商店街を含めた今後の回遊性向上の取り組みは。

答弁 高崎アリーナや駅前広場の整備など国の交付金により効率的に進めることができた。この結果、市内外からの来訪者が増加し、駅周辺のにぎわいが創出された。今後、高崎まつりやだるま市の継続実施で、広範囲の集客を図り、駅周辺のにぎわいを中心市街地全体に波及させる取り組みを

官民一体となって進めたい。

質問 井野川の氾濫防止対策は。また、民間施設を対象とする届出避難所を登録する際の支援策は。

答弁 県では河川整備計画に基づき、平成29年度から3年計画で堆積土砂の撤去や護岸の築堤工事を実施しており、本市でも進捗を注視し災害対策に取り組んでいく。また、届出避難所については災害区分に応じた建物の適否を助言するなど、必要な支援を行っていく。



**農地の規制と規制緩和
これからの水の利用の考え方**
大竹隆一
(新風会)

質問 農地法による開発の制限と市街化調整区域の開発規制緩和の在り方は。

答弁 農地の開発は、農地法による農地転用の要件や他法令の要件を満たすことが条件である。また、本市では市街化調整区域の人口減少の解消を目的に、条例で一戸建ての自己用の住宅に限り建築を可能としてい

る。今後とも開発に当たっては都市計画法の開発許可基準により、周辺に配慮した維持保全に努めたい。

質問 吉井地域の年間給水能力と利用状況は。さらに今後の考えは。

答弁 吉井地域では、鐺川や南牧川、小梨川の表流水を水源とした浄水場から年間353万立方メートルの



避難所開設訓練の様子



災害時における本市の対応
時田裕之
(新風会)

質問 本市の避難所の開設や運営体制は。

答弁 年度当初に職員が避難所開設担当者として地元区長らと備蓄品の確認を行い、災害時には初期段階の避難所業務を行う。大規模災害により避難所開設期間の長期化が見込まれる場合には物資や食料の調達など多くの業務が想定されることから、平成29年に避難所運営マニュアルを全町内会

水道水を供給しており、年間給水能力596万立方メートルの約6割である。市全体と比較しても供給能力に余裕がある状況で、今後

も、地域性を十分に考慮し、引き続き水道施設の適切な改良など効率的、効果的に進めていきたいと考えている。



有害スラグへの対策
依田好明
(日本共産党)

質問 箕郷地域の公園で検出された鉛やヒ素などを含む有害スラグの使用時期は。また、厚さや量はどの程度か。

答弁 公園2カ所と市道の一部に施工が確認されており、施工時期は、合併前の平成16年から17年頃と思われる。また、面積は約3600平方メートル、厚さは平均11センチメートル、全体の量は400立方メートル程度である。

質問 避難所への円滑な物資輸送を目的としたシステムを構築している自治体もあるが、本市の考えは。

答弁 避難所のニーズを把握するシステムは災害対策本部、避難所、配送拠点で一体的に情報共有できることから有効であると考え、指定避難所だけでなく届出避難所に対する支援としても併せて研究していきたい。



答弁 施工箇所の詳細な情報を現時点で把握していないが、今後も情報収集に努め、当該路盤材の使用事実が確認された場合は、土壌汚染対策法や廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、市民の健康被害の防止を第一に考え、必要な対応を適切に行っていく。





保育環境 後閑賢二 (新風会)

質問 近年、保育現場では気になる子やアレルギー体質の園児が増え、苦慮しているが、その原因と対策は。

答弁 気になる子は、入所児童数の5%から8%程度で、発達障害や養育環境が原因とされている。本市では、対応に必要な職員の人員費を助成し、保育環境の維持に努めている。また、食物アレルギーは、食生活の変化が影響しており、症状のある児童には受診を勧奨し、医師の診断のもとアレルギー物質を除去した給

食やおやつを提供している。
質問 免疫力の低下によりゼロ歳児への予防接種が増えているが、現状は。

答弁 出生後1歳までに受ける定期予防接種は、B型肝炎、ヒブ、小児用肺炎球菌、4種混合ワクチンで各3回、BCG1回で、接種率は95%を超えている。なお、未接種者には、市広報、ホームページや通知等で普及啓発を行い、乳幼児健診や医療機関受診の機会に接種勧奨をしている。



高崎経済大学の運営 田角悦恭 (新風会)

質問 高崎経済大学が公立大学法人に移行して8年になるが、変化した点は。

答弁 大学が策定した中期計画に基づき、時代の流れに即した主体的な大学運営を行える環境になった。また、自主的に財産管理を行うことで研究活動などにも柔軟に対応できている。
質問 大学が目指している

将来像は。

答弁 グローバル化への対応と地方創生への貢献ができる人材の育成を目指している。そのため、昨年度、経済学部にて国際学科を開設し、学科生全員が海外留学できる体制を整備した。また、学生のボランティア活動を支援するなど、さまざまな角度から人材育成

を図っている。

質問 志願者数と就職率は。

答弁 昨年度の志願者数は7908人と全国から多くの学生が志願する大学とな



水道のインフラ更新 逆瀬川義久 (公明党)

質問 昭和39年に完成し、50年以上が経過した若田浄水場の施設更新の考えは。

答弁 平成26年度に基本設計を策定し、現在、更新のための詳細設計を行っている。現地では、埋蔵文化財の発掘調査中であり、調査終了後、財政状況も考慮しながら進める予定である。
質問 本市の石綿セメント管の現状と更新の優先度は。また、簡易水道事業にお

っており、就職に関しても、経済学部、地域政策学部ともに98%を超える非常に高い就職率となっている。



る施設と管の老朽化の現状は。

答弁 40年を経過した老朽管の延長は237キロメートル、石綿セメント管は約



倉淵町三ノ倉の簡水施設



観光 戦略 逆瀬川義久 (公明党)

質問 県内に来訪した観光客を高崎駅周辺から各支所地域に呼び込む戦略は。

答弁 各地域の観光資源やイベント情報を駅周辺の大型ビジョンで放映したりSNSを活用するなどの情報発信を継続したい。また、複数の周遊コースを設定し点在する資源に付加価値を加えたPRも考えたい。今後もシテイプロモーションをはじめ集客性の高い催しを実施することで本市の魅力とブランド力を高め、さらなる集客を図りたい。

110キロメートルである。毎年、約20キロメートルを更新しているが、老朽管や石綿セメント管は漏水の危険性が高いため、優先的に順次更新している。また、簡易水道は倉淵、箕郷、榛名地域に15カ所あり、昭和30年代建設のものが多く、老朽化した施設や配水管は、水道事業と同様、修繕や更新を行い、安全な水道水の安定供給に努めていく。



質問 中小企業の後継者や事業承継問題が深刻であるが、本市のマッチング支援の考えは。

答弁 本市では中小企業診断士による無料相談窓口を産業創造館に設置している。また、県の事業引継ぎ支援センターと連携し、後継者バンクの紹介や国の事業承継支援制度を説明している。今後も専門知識を持つ弁護士や税理士、金融機関と連携を図り円滑な事業承継への支援に努めたい。



給水人口101人以上5,000人以下に給水する計画の小規模水道事業のこと。

後継者不在の事業主と意欲のある企業家を結びつけ、事業の円滑なバトンタッチを支援する仕組み。



- 簡易水道事業
- 後継者バンク



公立幼稚園における養護教諭の配置 住宅地でのアライブマ・ハフシに対策その後

わたなべ かんじ
渡邊 幹治
(新風会)

質問 公立幼稚園で病気やけがの処置をする養護教諭配置の必要性を感じているが、現在の対応は。

答弁 公立幼稚園には養護教諭がいないため、教職員が園医等のアドバイスを受け、保健管理を行っている。病気やけがへの専門的な対応が必要なこともあるため、看護師資格を有する学校支援員をできる限り配置するなど園児が安全に園生活を送れるよう努めたい。

質問 小型鳥獣を捕獲する箱わなの貸し出し事業で、箱わなを運ぶ手段がない、貸し出し期間が短いという声に対する見直しの考えは。

答弁 11月下旬から、高齢者や開庁時間内の対応が困難な人に対して、職員が箱わなを配達し、使用後に訪問回収するなどの対策をしている。また、箱わなの数が10基であるため、利用機会の均衡を目的に貸し出し期間を2週間としていたが、今後、箱わなの数を増やすなど利用しやすい運用方法を検討していきたい。



障がい者に関する諸問題 国民健康保険税の引き下げを

たむら りょう
田村 理
(日本共産党)

質問 本市をはじめ、全国各地で障害者法定雇用率の水増しがあったと報道された。障がい者との判断には、医師の診断が必要不可欠であるのに、市は自己申告書等で判断しており、意図的だったのではとの疑念が深まった。法定雇用率達成に向けた今後の方針は。

答弁 職員の採用には、法の規定で能力や人数などの制約があり、単年度での法定雇用率達成は困難である。障害の特性を把握し、適性に応じた職場配置など受け入れ体制の整備に努めたい。

質問 国民健康保険の平成29年度の赤字額27億円のうち21億円を基金に積み立てたことで、30年度末の基金残高は大きく増えるものと思われる。高すぎる国保税に苦しむ市民のためにも引き下げできないか。



生徒の増加が見込まれる群馬南中学校

質問 豊岡や八幡地域などの洪水浸水想定区域には、3階以上の一時避難場所の確保が必要であるが、本市の防災への取り組みは。

答弁 洪水浸水想定区域に指定されている地域では、3階建て以上の高層建築物を対象とした一時避難場所の確保を進めている。また、自主防災組織が結成されていない町内会に対しては、必要性を啓発し、結成を働き掛けたいと考える。

質問 スポーツ施設のトイレ洋式化率50%を目指すべ



人口増加中の桜山小校区での 公民館新設

きむら よしあき
木村 純章
(市民クラブ)

質問 公民館の定義と役割は。また近年建設した公民館の工事費と新設の考えは。

答弁 市立公民館は地域住民が集う生涯学習の拠点であるとともに、地域の課題解決や地域文化の継承のための施設である。本年度開館した南八幡公民館の工事費は約1億9千万円で、新たな公民館建設については、老朽化した公民館の維持補修や建て替えと併せ、地域

の負担が増えないよう現状維持とした。31年度も国保基金を有効に活用し、同様に進めたいと考えている。

質問 群馬南エリアの人口増に伴う教室不足の解消

の特性や人口、近隣公共施設の利用状況を勘案し調査研究を進めたい。

質問 群馬南中エリアの人口増に伴う教室不足の解消



豊岡地域の防災の取り組み スポーツ施設の整備

ほりぐち すずみ
堀内 順
(市民クラブ)

質問 豊岡や八幡地域などの洪水浸水想定区域には、3階以上の一時避難場所の確保が必要であるが、本市の防災への取り組みは。

答弁 洪水浸水想定区域に指定されている地域では、3階建て以上の高層建築物を対象とした一時避難場所の確保を進めている。また、自主防災組織が結成されていない町内会に対しては、必要性を啓発し、結成を働き掛けたいと考える。

きと考えるが、その中で、上並履庭球場の洋式トイレの整備は。また次の群馬国体開催を見据え、庭球場の改修が求められるが計画は。

答弁 庭球場のトイレは一部和式のため、利用者の多い管理棟裏のトイレの洋式化を考えている。多数の大会が開催されている庭球場であるが、老朽化による傷みも指摘されている。今後、浜川運動公園の庭球場整備後の利用状況と比較しながら改修を検討していききたい。



●障害者法定雇用率

常時雇用している労働者のうち、身体障害者や知的障害者を雇用しなければならない割合。事業主には、この法定雇用率を達成することが義務付けられている。



手話通訳者派遣事業の今後
飼いのいない猫の苦情対策

丸山 覚 (公明党)

質問 手話通訳者の高齢化は今後の派遣事業に大きく影響する。人材養成の強化などの検討が必要と思われるが、本市の見解は。

答弁 本市の登録手話通訳者は51人、平均年齢53歳で高齢化の傾向にある。資格取得まで最短でも5年以上かかるため、すぐに手話通訳者を増やすことができない。本市では、本年度から手話奉仕員養成研修事業を拡充し、新たに初心者向けの短期講座も実施している。今後も手話通訳者確保のため

の対策を研究していく。
質問 飼いのいない猫、いわゆる野良猫対策に対する本市の考えは。

答弁 現在、猫の不妊・去勢手術費補助制度を実施し、野良猫を含めた猫の繁殖を抑え、新たな野良猫の発生を防いでいる。これによりふん尿被害や猫のけんかによる騒音などの問題解決につながると思われる。今後、町内会への聞き取りや県、他自治体の活動状況を調査し、対策を研究していく。

度を開始する予定である。また、市内2カ所のがん相談支援センターでは、がん医療の情報提供や相談支援を行っている。

今後ががん相談支援センターや民間団体による地域がんサロンの周知、PRなど情報提供に努めていきたい。



車椅子利用者の外出をサポート
がん患者の社会生活支援

小野 聡子 (公明党)

質問 車椅子利用者の目線に立ったバリアフリー情報を掲載したマップ作成の考えは。

答弁 本市では、以前に車椅子対応のトイレマップを作成したが、その後バリアフリー等に関する情報発信は行っていない状況である。バリアフリー情報等を掲載したマップを作成している

自治体もあるので、本市でも今後マップの作成に向けて関係部署と連携し研究を進めたい。

質問 がん患者の治療による外見変化への支援制度の概要と相談や交流ができるケアセンター設置の考えは。

答弁 1人1回3万円を上限とするウィッグや胸部補整具の購入助成事業を来年

度を開始する予定である。また、市内2カ所のがん相談支援センターでは、がん医療の情報提供や相談支援を行っている。

今後ががん相談支援センターや民間団体による地域がんサロンの周知、PRなど情報提供に努めていきたい。



読書
学校図書館を活用したビブリオバトルのような読書活動にはどのようなものがあるか。

白石 隆夫 (新風会)

質問 学校図書館を活用したビブリオバトルのような読書活動にはどのようなものがあるか。

答弁 司書教諭や学校図書館指導員の協力により、本の面白さを伝え合うブックトークや本の内容に関するクイズなど読書に興味を持たせる学習活動が増えている。各校では年間授業計画の中に学校図書館の活用を位置付け、資料を読み解く

力の育成につなげている。
質問 スマホ依存症ともいえる子どもが増え、学力低下につながるという研究もあるが、スマホと読書の関

係に対する考えは。
答弁 スマホに依存すると短文でのコミュニケーションが可能となるため、長文を読むことが難しくなるという指摘がある。読書は想像力を膨らませ、心を豊かにする一面もあるので、読書の時間が減少しないよう各校ではスマホ使用に関する情報を提供し、子ども自身が使用について考えられるようにしている。



ビブリオバトルで好きな本の紹介を



本市観光振興施策
榛名湖周辺の観光振興

長壁 真樹 (新風会)

質問 本市のフリーWiFi設置状況は。また、榛名湖周辺へ設置する考えは。

答弁 JR高崎駅周辺、高崎アリーナ、子育てなんでもセンター、くらぶち英語村でフリーWiFiを設置している。また、榛名湖周辺では、現在、通信事業者等から費用を含めた情報を収集しており、今後、具体的な可否を検討していく。

質問 榛名湖周辺の公衆トイレの現状と管理状況は。

答弁 11カ所ある公衆トイレのうち、7カ所が県管理4カ所が市管理である。いずれも榛名観光協会榛名湖支部に清掃管理を依頼している。榛名湖荘前のトイレなど一部は洋式化されているが、残りは和式である。近年、榛名湖を訪れる外国人観光客も増加傾向にあり、観光地のトイレ洋式化は重要と認識している。

今後、公衆トイレの良好な管理に努め、観光地のイメージアップを図っていききたい。





文化財の保存と活用 新保克佳 (公明党)

質問 VRやARを使用し、文化財を活用する考えは。

答弁 VRは、CGなど仮想の光景を映し出す技術で、文化財の活用には現実の風景に仮想を組み合わせるARの方が適していると考ええる。今後、市内の史跡を導入できるか研究を進めたい。



概要とフォローアップ事業
前の陽性者への対応は。

答弁 ウイルス性肝炎の早期発見、治療につながるため、平成14年度から検診を開始した。27年度からのフォローアップ事業では陽性者に対し、年1回の受診状況や治療内容の確認、県の肝炎に関する市民公開講座への参加も案内している。なお、26年度以前の陽性者には、継続した治療を受けているかなど受診状況を確認し、受診勧奨に努めたい。

質問 肝炎ウイルス検診の

努力を。



上野三碑の今後の取り組みと目標 清水明夫 (新風会)

質問 上野三碑に関わる民間団体の取り組みにより三碑の認知度が向上したが、今後、市民の力の活用は。

答弁 各団体の特長を生かした普及活動と引き続き連携して三碑の保護と活用を進めたい。また、山名古墳群なども市民が憩いの場所として活用できるのでは。

質問 介護業界の人手不足

答弁 全国的に高齢化が進む中、厚生労働省では群馬県の介護人材必要数を2025年度に3万9774人



ごみ減量化に水切りの徹底を

と推計しており、約5千人が不足すると公表している。本市では59人の外国人が介護職員として就労している状況であり、真面目で明る



教職員の多忙化解消 林恒徳 (市民クラブ)

質問 部活動の指導など教職員の多忙化を解消する取り組みは。

答弁 部活動は、教育活動の一環として学校長の責任の下、適切に運営していくものである。行き過ぎた指導や弊害が生じないよう学校と連携し、各学校は来年度に向けて、週2日休める取り組みを進めている。さらに部活動指導員を3人配置し、教職員の心理的な負

荷を軽減する取り組みを進めている。



いという意見がある一方、職員や利用者との意思疎通に支障があるなどの課題も挙げられている。

質問 担軽減や長時間労働の改善に努めていく。

答弁 担軽減や長時間労働の改善に努めていく。



障害者支援施策 子どもを取り巻くSNSの現状 中島輝男 (市民クラブ)

質問 地域生活支援拠点の整備状況と就労定着支援事業の取り組み方針は。

答弁 地域生活支援拠点については、障害者支援SOSセンターや基幹相談支援センターの開設をはじめ、相談支援事業所との連携体制の整備など既存の社会資源を効果的、効率的に活用した面的整備を進めている。また、就労定着支援事業は、障害者が一般就労を果たす上で、長く就労するため必要な支援を行う事業所の指定を推進するものであり、

今後とも指導していきたい。

質問 子どもたちがネット犯罪等に巻き込まれるケースが増える中、市の対応は

答弁 中学生リーダー研修会において、SNS使用の提言をまとめ、各学校ではSNS対応方針及び行動計画を作成し、教員が直ちに介入して解決を図れるようにした。また、使用に関しネット接続事業者にフィードバックの徹底を依頼した。さらに、SNS関連の相談窓口を設置し機能強化している。



の生ごみの乾燥による減量化の取り組みに対する本市

策の研究を続けていく。



VR、AR技術

VRとは、コンピューター上で現実と似せた仮想世界を作り出し、あたかもそこにいるような感覚を体験できる技術のこと。
ARは実在する風景にバーチャルの視覚情報を重ねて表示すること。



子育て支援
 後藤 彰
 (新風会)

質問 共働き世帯が安心して子育てするための支援策は。また、出産を機に離職した人への再就職支援は。

支援策を実施していきたい。
質問 労働人口の減少による市内中小企業の人材確保に向けた支援は。

答弁 保育所の整備に加え、病児・病後児保育事業、一時預かり事業、小児救急医療体制の整備などに取り組んでいる。さらに子育てな
 んでもセンターでは、子育て支援の拠点として子育てと仕事の両立相談や再就職に向けた求人情報の提供、社会保険労務士によるセミナーを開催している。今後

もニーズに合わせた子育て支援策を実施していきたい。
答弁 中小企業の多くは十分人材を確保できていないことから、就職につなげる事業として、市内の大学生を対象とした地元企業の見学ツアーや企業の合同説明会、経営者による経営戦略講座などを開催している。
 また、市庁舎1階で地元の若者応援宣言企業を紹介する取り組みなど



オスプレイ訓練への対応
 伊藤 敦博
 (日本共産党)

質問 横田基地配備のオスプレイが本市上空で訓練に使用されることが懸念される。事故率が高い上、超低空飛行や夜間訓練も計画されている。市民の安全と住環境を守る立場からどのように対応するのか。

答弁 オスプレイが本市上空を飛行する可能性はあると考えている。本市として
 は、住宅密集地の上空を飛行しないこと、飛行時間や高度など市民生活に支障を来すことのないよう、安全対策等の徹底を防衛省に對し要請していく。
質問 市内には築30年を超えた学校施設が増えている中、校舎の老朽化の現状をどのように把握し、取り組みを進めているのか。

●●● 議会を見よう ●●●

傍聴席で

本会議の傍聴は、議会棟5階にある傍聴受付で、住所・氏名を記入して入場してください。
 傍聴席は、車椅子用の2席を含め78席ありますので、ぜひお出かけください。

インターネットで

本会議の様子は、ライブ中継や録画配信をされています。市議会ホームページの「議会中継」からアクセスしてご覧ください。
 また、スマートフォンやタブレット端末からもご利用いただけます。



答弁 専門家による点検に加え、職員による現地調査で建物や設備の実態把握に努めている。本年度もトイレの洋式化工事をはじめ、維持補修費を増額し給水管の更新、外壁改修、屋上防水や教室改修など大規模な改修にも取り組んでいる。

平成30年 市議会の状況

平成30年中に開催された本会議や委員会等の開催状況と視察の受入状況をお知らせします。

本会議

区分	会期	会期日数	会議日数	一般質問者数	傍聴者数	インターネット中継閲覧数※
第1回定例会	2月22日～3月16日	23日	8日	21人	116人	1,989件
第2回臨時会	5月14日	1日	1日	-	1人	139件
第3回定例会	6月8日～6月22日	15日	6日	24人	139人	1,078件
第4回定例会	9月5日～9月26日	22日	6日	18人	68人	1,054件
第5回定例会	11月29日～12月13日	15日	6日	25人	171人	741件
計		76日	27日	88人	495人	5,001件

※1月16日現在の閲覧数です。

委員会等

区分	会議等開催回数	付託議案等の数	
		議案	請願
常任委員会	44回	141件	7件
特別委員会	11回	9件	-
議会運営委員会	32回		
各派代表者会議	15回		
広報委員会	6回		

視察受け入れ

本市が先進的に取り組んでいる事業について全国から視察がありました。

受入団体数	61市区町村議会等
受入人数	457人

主な視察内容	件数
高崎アリーナ	11件
空き家緊急総合対策	10件
まちなか商店リニューアル助成	9件
介護SOSサービス	4件
はいかい高齢者救援システム	4件

委員会審査

総務教育常任委員会

質疑 くらぶちこども天文台設置のスケジュールは。
答弁 9月に工事をスタートし、11月30日に天体ドームを設置した。今後、天体望遠鏡の設置や外構工事を行い3月中旬頃にはオープンできると考えている。
質疑 特別教室空調設備設置工事の対象学校は。
答弁 全ての小・中学校を対象とし、各学校の特別教室3室を予定している。設置する教室は、学校と調整しながら決めたい。



特別教室に設置する空調設備

市民経済常任委員会

質疑 林間学校「榛名湖荘」ができたことにより、はまゆう山荘の利用者減への対応は。
答弁 平成29年度の林間学校の利用先変更に伴い、過去に利用のあった団体や長寿会への営業強化に努めた結果、28年度とほぼ同じ利用者数で推移している。
質疑 福祉医療費助成条例の改正の変更点は。
答弁 福祉医療費助成を受けている重度心身障害者および高齢重度障害者で、非課税世帯以外の人については、入院時の食事療養費として1食460円の自己負担が生じる。

都市集客施設建設特別委員会

質疑 高崎芸術劇場の料金設定の考え方は。また、利用料金を減免できるようにした理由は。
答弁 類似施設と比べ、かなり安い料金設定である。これは、音楽センターの利用者に急激な負担増とならないようにするとともに、他施設より有利な料金設定とすることで質の高い公演の誘致などの貸館事業に結びつけるためである。また、全国の類似施設では、運営上の理由や災害時の一時的な避難場所としての使用などに備えて、減免規定を設けることが多い。本市でも同様の趣旨で減免できる規定とした。

各常任委員会、都市集客施設建設特別委員会において、付託された議案などを審査しました。
 質疑・答弁の一部を掲載します。

保健福祉常任委員会

質疑 箕郷第五保育園改築工事において、園の規模および改築の特徴は。
答弁 定員が150人で、市内では比較的大規模な園となる。地域と調和した外観で、子どもが自然を感じられるような設計とした。
質疑 市内認定こども園の数と今後の移行見込みは。
答弁 平成30年4月1日現在、認定こども園は38施設で、移行していない施設は私立の保育所35施設、幼稚園15施設である。検討している園もいくつかあるが、施設の意向で進められている。

建設水道常任委員会

質疑 ウエストパーク1000が高崎駅西口ペDESTリアンデッキとつながったが、その後の利用状況は。
答弁 ウエストパーク1000は、駅西口ペDESTリアンデッキと平成30年2月6日に接続し、駐車台数は29年4月から11月までは約10万台、30年4月から11月までが約12万5千台で、約2万5千台、26%の増加となった。
 接続による効果は大きいと考えている。



ペDESTリアンデッキ

市議会の予定

2月	22日(金)	午後1時	開会、会期の決定、施政方針など
	25日(月)	午後1時	議案の提案説明
	26日(火)	午後1時	総括質疑
	27日(水)	午後1時	一般質問
	28日(木)		
3月	1日(金)	午後1時	一般質問
	4日(月)		
	7日(木)	午前10時	総務教育常任委員会
	8日(金)	午前10時	保健福祉常任委員会
	11日(月)	午前10時	市民経済常任委員会
		午前10時	建設水道常任委員会
12日(火)	午後3時	都市集客施設建設特別委員会	
		委員長報告、提出議案等の議決、閉会	
18日(月)	午後1時		

